

校長室より

H23. 8. 5

no. 1

学校の教育活動に直接関わっていただいている方、縁の下の力持ちとして支えていただいている方、すべて、共通していることは、子どものためです。

テーマ・・・

支え合う



日本語教室の王先生です。語彙や漢字など日本語の基礎的な学習の指導を行います。



7月28日・29日両日図書室の整理をしました。4年生や6年生、保護者の方にもご協力いただきました。図書整備に詳しい教育ボランティアの方が5名参加してくださいました。図書コーディネーターの方の的確な指示や指導で図書室の雰囲気も換え、傷んだ本の修理もできました。参加した子どもたちは、「来年もやりたい。」「図書委員会に入りたい。」と頼もしい言葉を伝えてくれました。子どもが、本を手に取りたくなるような図書室、求めている本を探しやすい図書室、これからの図書室の活用が楽しみになります。図書室のいすのカバーも作ってくださってます。

『日本人の誇り』の著者藤原正彦氏（お茶の水女子大名誉教授）が、今の女子学生について語っていたことが印象的でした。「今は、インターネットで情報を取り入れることは素早くできる。しかし、知恵がない。それは、本を読まなくなったからではないか・・・」読書好きな子が増えてほしいです。



着衣水泳

夏休み前に、全校で着衣のままの水泳学習を行いました。これは、水の事故から身を守るための実践化です。ペットボトル1個で水に浮く方法を実技を通して学びました。

